

令和4年度国立国会図書館予算（案）の概要

（単位：百万円）

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 予算額 (案)	比 増 △ 減 額	較 額
(組織) 国立国会図書館	20,236	20,243		7
(項) 国立国会図書館	19,036	19,003	△	33
国立国会図書館の運営に必要な経費	10,185	10,230		45
うち人件費	10,005	10,052		47
国立国会図書館業務に必要な経費	7,702	7,630	△	72
科学技術関係資料の収集整備に必要な経費	1,150	1,142	△	8
(項) 国立国会図書館施設費	1,200	1,240		40
国立国会図書館施設整備に必要な経費	1,200	1,240		40

[ 重点事項 ]

（単位：百万円、（ ）は令和3年度予算）

1. 入手困難資料（絶版等資料）の個人への送信サービスの向上等 92 （ 0 ）

絶版等により入手困難な資料（約151万点。令和3年7月現在）を図書館等に加えて個人に送信できるようにする改正著作権法の施行に伴い、以下の2点に取り組む。

① 入手困難資料の個人への送信サービス等の向上 79 （ 0 ）

当館がデジタル化した図書等の資料を検索・閲覧できる国立国会図書館デジタルコレクションについて、電子透かし埋込機能の追加、画像検索機能の追加、全文検索に最適なインターフェイスの開発、閲覧画面のスマートフォン、タブレット等の各種デバイス対応等を行う。これらの機能追加の多くは、個人への送信サービスにとどまらず、当館のデジタル化資料の活用環境を向上させることにも寄与する。

② オンライン登録の導入による個人への送信サービスの環境整備 13 （ 0 ）

利用者登録のオンライン申請を可能にすることで、スムーズな利用者登録を可能とし、絶版等資料の送信サービスが広く活用される環境を整える。

2. 視覚障害者等用データ送信サービスのコンテンツ増大 81 （ 55 ）

一昨年に成立した「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法）」に基づき昨年策定された基本計画に掲げられている「アクセシブルな書籍等の充実」のため、以下の2点に取り組む。

① 視覚障害者等向け全文テキストデータ提供 26 （ 0 ）

デジタル化画像から生成される大量のテキストデータを視覚障害者等へ提供できるようにする。

② 視覚障害者等向けデジタルコンテンツの拡充 55 （ 55 ）

従来からの取組を継続し、外部委託により高品質な電子書籍等を作成する。

[ 主な要求内容 ] 下線の項目が重点事項

(単位:百万円)

区 分	令和3年度 当初予算額	令和4年度 予算額 (案)	比 増△減額	備 考
1. 国会サービス経費	254	287	33	
2. 資料費	2,382	2,376	△ 6	
(1) オンラインデータベース等の提供に必要な経費	1,241	1,244	3	外国雑誌の単価増等
(2) 科学技術情報整備のためのデジタル化	115	115	0	科学技術文献等のデジタル化
(3) その他の経費(参考図書等の購入経費等)	1,026	1,016	△ 10	
3. 情報システム経費	3,135	3,116	△ 19	
(1) <u>視覚障害者等向け全文テキストデータ提供に必要な経費</u>	-	26	26	視覚障害者等向け全文テキストデータ提供のための機能追加
(2) デジタル・アーカイブシステムの運用・更新等に必要な経費	1,021	847	△ 174	<u>入手困難資料の個人への送信サービス等の向上のための改修経費、デジタル・アーカイブシステムの運用等経費</u>
(3) サービス・業務統合システムの運用等に必要な経費	1,112	1,063	△ 49	移行経費(令和3年度)の減
(4) サービス基盤ネットワークシステムの運用・更新に必要な経費	577	790	213	サービス基盤ネットワークシステムの運用・更新経費
(5) その他の経費(セキュリティ経費、データ入力経費等)	425	389	△ 36	
4. 図書館業務経費	2,029	1,934	△ 95	
(1) 保存のためのデジタル化	151	151	0	国内刊行資料(雑誌等)のデジタル化
(2) その他の経費(業務委託経費、維持管理経費、PCB廃棄物処理費等)	1,878	1,783	△ 95	関西館への資料移送経費(令和元年度-令和3年度)
5. 国際子ども図書館業務経費	262	262	0	
6. 関西館業務経費	968	977	9	
(1) <u>視覚障害者等向けデジタルコンテンツの拡充</u>	55	55	0	学術文献の視覚障害者等向け録音図書、テキストデータの製作等
(2) <u>オンライン登録の導入による個人への送信サービスの環境整備</u>	-	13	13	利用者登録のオンライン経路による申請処理のために必要な経費
(3) その他の経費(業務委託経費、維持管理経費等)	913	908	△ 5	
7. 人件費	10,005	10,052	47	
8. 施設整備に必要な経費	1,200	1,240	40	
(1) 東京本館庁舎整備	747	689	△ 58	東京本館書庫入退室管理設備改修工事、書籍搬送設備改修工事、東京本館施設老朽化対策に必要な調査(令和4年度国庫債務負担行為、2か年総額38百万円)等
(2) 関西館庁舎整備	435	490	55	
(3) 国際子ども図書館庁舎整備	18	61	43	

(注) 計数については、端数において合計と一致しないものがある。